

入会案内説明会は今...

ビデオ上映・事務局長説明・会長講話

説明後に職場見学2カ所

(放置自転車等保管場所、生活・保健センター受付)

月刊

さわやか

第4号
平成19年8月15日

《発行》
(社) 日野市シルバー
人材センター
日野市日野本町2-4-17
0427581-8171

7月4日(水) 午前9時30分。あいにくの雨模様にもかかわらず、当センター2階会議室には定刻前から、15名の方々に男性11名、女性4名が集まっています。

毎月2回行なわれる当センターへの「入会案内説明会」です。まず、初めの30分間、シルバー人材センターの概要を紹介するビデオを見ます。落語家の林家木久蔵さん、タレントの山田隆夫さんが出演、ユーモアを交えての分かりやすい説明が好評です。

プロジェクターも使用して

次に、谷野省三事務局長(常務理事)が当センターの現状、事業内容について説明。続いて井口義雄会長が、配分金、共働・共助などシルバー生活の基本について講話しました。

この事務局長説明と会長講話は、7月18日の説明会以降、プ

会員数

平成19年6月30日

1,619名
男性 1,236名
女性 383名

入会者数
6月度 16名
(男11名、女5名)

ロジエクターを使ってスクリーンを見ながら行なわれるようになりしました。

この後、入会申込書など各種書類の手渡し、入会受付相談日(個人面談日)の予約をして、説明会は一通り終わります。

もっとも今年度から、シルバー会員が働く職場の見学が追加されました。見学先は、放置自転車等保管場所と生活・保健センター受付の2カ所で、この日は10名が参加しました。



放置自転車等保管場所を見学(7月4日)

会員の皆様 入会を勧めてください

今年の「春の地域班会議」で会員の皆様にお願ひしたいことの第一は、「会員の増員」への協力、具体的には「友人・知人・親戚などに声をかけていただきたい」ということでした。

その際、日野市発行の『広報ひの』毎月1日号にその月の入会案内説明会のお知らせが出ていますので、参考にして下さい。念のため、今年一杯の予定は左記のとおりです。

入会案内説明会の予定

- 8月20日(月)
- 9月5日(水)・19日(水)
- 10月3日(水)・16日(火)
- 11月2日(金)・13日(火)
- 12月4日(火)・13日(木)

〔訂正とお詫び〕本誌第3号(7月号)の一部に、題字下住所の誤りがありました。お詫びし、左記のように訂正します。

日野市日野本町2-4-17

就業仲間の皆様へ、ご支援とご協力をお願い!

当センターの役員・専門部会員・各種委員
会委員等が、会議や行事等に出やすいよう
に、就業日程上のご配慮を!

シルバー人材センターの事業を安定的に持続させ、会員の皆様の働く場を確保していくためには、しっかりと組織を作るとともに、就業先を開拓していかねばなりません。

それには、この組織を動かす人材が必要です。現在、役員(理事・監事)、専門部会員(総務部会、事業部会、広報部会)、および安全管理委員会など各種委員会委員などがそれにあたっています。

こうした役職の人たちは、自ら好んでやっているのではなく、周りから薦められ、またセンターの要請に応じて、やむをえず引き受けている場合がほとんどです。

近年、事業量が増大し、また会員数も増加したことなどにより、いろいろな問題が生じるようになりました。これ

らを解決するための委員会も増えていきます。頻繁に開かれる会議もあります。

そこで、就業仲間の皆様にお願ひがあります。

同じ職場に、右のような役職の人たちがいる場合、事前に会議等の予定を聞いて、就業日程表に織り込んでいただきたいと思ひます。

就業日数を減らすということではありません。他の方と同じ日数です。どなたでも決まった日程がある場合、それを事前に就業表に織り込むことは、実際に多くの職場でやっていることです。

そうした便宜を、センター役職についている人に対しても、センター活動の保証という広い視野から、はかっています。ただきたいのです。

就業仲間の皆様のご支援とご協力をお願いします。

(総務部会長 高木計宏)

新入会員研修で

就業相談も実施

7月11名が参加

本紙6月号で、新入会員研修が今年1月から毎月実施となり、研修参加率が以前の3割前後から9割前後に大きく向上したことを報じました。

加えて、新たに7月から、新入会員研修時に就業相談も実施するようにしました。7月10日に行なわれた同研修では、就業開拓専門員の高良学、松井広通両氏が相談役を務め、研修参加者30名のうち11名が相談を求めました。相談者の多くが「大変有益だった」との感想を述べていました。

年会費未納者

7月末172名

平成19年度から自動払込方法を導入した年会費(2000円)の未納の方が、7月末現在172名います。至急、払込み手続きを取られるか、事務局まで納入してください。

(事務局)

理事会ニュース

第6回理事会 7月31日
審議事項 正会員の入会報告事項 事業運営状況(6月分)、春の地域班会議 開催状況、各部会・委員会の報告

役員・地域班長研修

7月13日 役員・地域班長合同研修 横須賀市SCを視察 センター事業について情報交換。(参加者31人)

* * *

〔センター行事日程〕

8月17日(金) 第4回安全管理委員会

8月29日(水) スポーツ施設職場リーダー会議

9月10日(月) 第6回新入会員研修

9月11日(火) 小中学校管理業務職場リーダー会議

9月12日(水) 駐輪場管理職場リーダー会議

9月14日(金) 第2回地区リーダー・担当理事合同会議

(会場はいずれもセンター2階会議室)

就業情報 (至急) 申込期間:平成19年8月23日(木)~8月30日(木) 申込は事務局までお越しください。

就業場所	就業内容	時間	人数	備考
介護老人保健施設 サルビア 場所:万願寺1丁目	施設利用者 運転送迎	8:30~15:30	各1	・70歳以下 ・週3~4日の就業 ・時間外多少あり
介護老人保健施設 カトレア 場所:日野本町6丁目		10:30~17:30		



介護車両ドライバー 登録会員募集!!!

登録条件:普通自動車運転免許をお持ちで、やさしく運転ができる方。
自動車運転ライセンス講習会を受講していただき、介護車両の運転を体験できます。8月30日(木)までに事務局へお電話ください。

「すみれ着付けグループ」会員を募集します!!

すみれ着付けグループは、「出張着付けサービス」や「着付け教室」を行っております。
下記により、経験をお持ちの方を募集します。

募集人員 若干名
 申込条件 着付け経験のある方。日程に余裕のある方。
 申込方法 8月31日(金)までに事務局・山口(581-8171)へお電話ください。
 後日選考を行います(実際に着付けをしていただきます)。



出張着付けサービス料金
 振袖・七五三・留袖 5,000円
 訪問着・袴 4,000円
 喪服 3,000円
 小紋・その他 2,000円
 別途出張料金(市内一律)700円



ご自宅まで出張いたします。
 ご希望の方は事務局まで
 お申込ください。
 581-8171

民間就業情報はテレフォン・サービスを活用しましょう

今年度のテレフォン・サービスの利用状況は、下表のとおりです。アクセス件数に対し申込数が少ないのが目立ちます。また、決定数が申込数を上回っていますが、これは事務局対応(個別折衝)によるもの。それでも就業率は低く、テレフォン・サービスでの就業率向上が望まれます。

テレフォン・サービス利用状況

期間	案件数	募集人員	アクセス	申込数	決定数	就業率
4月	24	41	366	11	18	43.9%
5月	27	33	289	17	20	60.6%
6月	26	38	247	9	13	34.2%

8月分
 配分金の
 支払日は
9月14日
 (金)です

無理をしない筋力トレーニング

『しっかり貯筋体操』のすすめ

後期高齢者の転倒予防に最適

安全就業は健康から...センター
会議室設置のプロジェクトで
4〜5分の体操を!

東京しごと財団主催の平成19
年度、「安全リーダー研修」が
7月3日開催され、都下シルバー
人材センターの安全管理担当者
(日野市SCからは松井、武藤
両氏)が参加しました。
研修での平成18年度事故状況
報告によると、全国シルバーで
起きた就業中の傷害事故は32

4件で、うち転倒事故が133
件(41%)と最多。そこで研修
第2部では、「転倒予防」と題
する講義を、東京都老人総合研
究所の金憲経(キム・ホンギョ
ン)氏(体育科学博士)が行な
いました。
それによると、転倒予防には
『しっかり貯筋体操』という体
操が最適で、短時間でも毎日続
けると効果が出るそうです。
この体操の資料は、当センター
窓口にて常時あります。



「安全リーダー研修」
での金憲経氏のお話
(抜粋)

後期高齢者(75歳)の
転倒率(1年間)は30%
を占めています。転倒
の理由は、歩いていると
きに「つまづく」が60%
と高い比率でした。

転倒の危険因子として、加齢
に伴う変化があり、最大筋力
が低下する、筋力の維持力が
低下する、運動速度が低下す
る、反応時間が低下する、
等の要因があり、環境面では、
1〜2階の室内段差(敷居)、
滑りやすい床、履物、敷
物等による要因があります。

転倒を予防するためには、転
倒予防を目的とした運動を毎日
行なう事が大切です。
その運動とは、無理をしない
筋力トレーニングであり、別名
『しっかり貯筋体操』とも言い
ます。会員の皆様に『しっかり
貯筋体操』をお勧めします。

無事故100日
を經過中

無事故100日 を經過中

昨年度の無事故日は最長
75日間でした。今年度は、
本紙発行日の8月15日現在、
99日間。本紙が皆様に渡る
ころも無事故であれば、
「100日を経過中」とな
ります。

就業中の皆様、この先さ
らに「事故ゼロ」をめざし
てともにがんばりましょう。

(安全管理委員会)

お元気ですか

まだまだ残暑きびしいなか、
皆様お変わりありませんか。

本欄では、6、7月と2回
エッセイが続きましたが、今
回再びコラムに戻ります。

先月、地域班会議に参加し
たところ、毎年顔を出してい
た先輩の姿がありませんでし
た。会議後、さっそく電話し
てみました。

「腰痛が出て、就業できなく
なってるね。13年シルバーをやっ
てきたけど、働けないんじゃない
意味ないんで、退会したよ」

先輩の声は寂しそうでした。
何もやめなくなってる、入って
いけば地域のつながりがある
し、会員研修旅行もあるし、
と言ってみましたが、先輩は
乗ってきませんでした。

たしかにシルバーは「健康
で働く意欲をもった方」(会
員のしおり)を対象としてい
ます。しかし、「仕事をす
るだけでなく」地域社会づく
りや余暇生活の効用もあって
います(同じしおり)。会員の
増員が叫ばれている昨今、シ
ルバー生活のあり方を考える
いい機会です。(T)